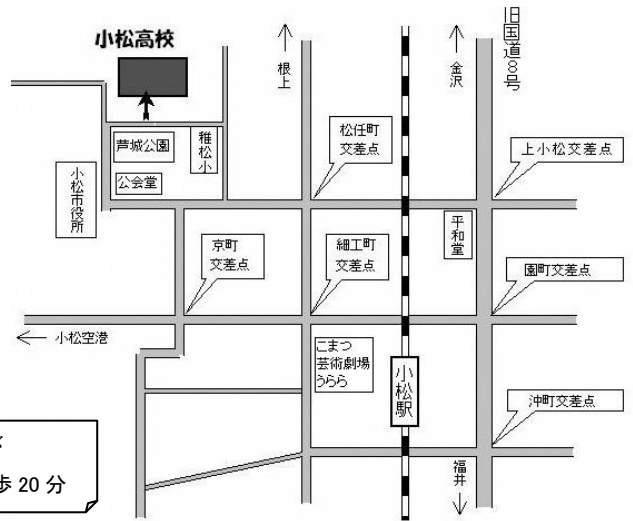




石川県立小松高等学校

所在地 〒923-8646 石川県小松市丸内町二ノ丸 15
 TEL 0761-22-3250 FAX 0761-22-3251
 URL <https://cms1.ishikawa-c.ed.jp/komafh/>
 Eメール komafh@ishikawa-c.ed.jp
 ○創立 明治 32 年
 ○校長名 米口 一彦
 ○職員数 92 名



学校へのアクセス
 JR 小松駅下車徒歩 20 分

○在籍者数、学級数

(令和 5 年 5 月 1 日現在)

生徒数	学年	1 年			2 年			3 年			合計		
	性別	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
数	普通科	156	124	280(7)	133	143	276(7)	136	134	270(7)	425	401	826(21)
	理数科	24	16	40(1)	30	10	40(1)	26	12	38(1)	80	38	118(3)
	計	180	140	320(8)	163	153	316(8)	162	146	308(8)	505	439	944(24)

()はクラス数

1 本校教育の特色

- ① 自主自律、文武両道の校風…小松高校は、「自主自律」・「文武両道」の精神を重んじます。
- ② 「スーパーサイエンスハイスクール」…文部科学省より指定を受け、国際的科学系人材を育成します。
- ③ 「いしかわニュースーパーハイスクール」…石川県より指定を受け、グローバル人材を育成します。
- ④ きめ細かな進路指導体制…県内屈指の進学校。進路実現を強力にバックアップします。
- ⑤ 緑豊かで、充実した学習環境…平成 18 年に新校舎が完成し、快適な学習環境になりました。
- ⑥ 百二十余年の伝統…約 3 万 5 千人の卒業生を輩出し、地域社会からも大きな期待が寄せられています。

2 今年度の重点目標

- ① **学びのある学校**…学習習慣の確立に向けた指導や学力層・個に応じた学習指導により、上級学校進学のための学力を保障します。授業において、GIGAスクール構想を踏まえ一人一台端末の効果的な活用や本質に触れる主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善に努め、思考力・判断力・表現力、コミュニケーション能力の伸長を図ります。また、課題を発見し、主体的・協働的に考え、課題を解決することができる探究力を育成します。相互授業参観や研究授業の実施、各種研究会への参加など、研修・研究に積極的に取り組み、教職員の授業力の向上を目指します。
- ② **個性が輝く学校**…学習指導と進路指導の連携が取れ、3年間を見通した指導体制のもと、生徒に高い志を持たせ、一人一人の進路実現を図ります。その際、低学年からのキャリア教育を充実させ、学ぶ意欲や進路意識の高揚を図ります。「文武両道」「自主自律」の精神のもと、学習活動のみならず部活動や学校行事、生徒会活動の充実を図り、レジリエンスの涵養と豊かな人間性・社会性を育みます。
- ③ **地域から信頼される学校**…学校公開やホームページ等を通じて本校の教育活動を積極的に情報発信し、「保護者や地域から信頼される学校づくり」、「開かれた学校づくり」を推進します。地域でのボランティア活動を推進するとともに、異校種間の連携を密にし、南加賀地区の基幹校としての自覚ある学校運営に努めます。

3 学校生活

○ 教科や授業

- ① 1日7時間（水曜日のみ6時間）、週34時間の充実した授業内容。45分授業と50分授業をうまく組み合わせ、放課後の部活動の時間もしっかり確保しています。
- ② 習熟度別授業、少人数授業を国語・英語・数学・理科で実施。一人一人の能力を最大限に引き出します。
- ③ 文部科学省指定「スーパーサイエンスハイスクール」
課題研究における探究活動を中心として、「韓国の科学高校との交流」や「関東サイエンスツアー」、「野外実習」、「大学実験セミナー」などの多彩な活動に取り組みます。これらの活動や特色のある授業を通して科学的探究力を伸長することにより、国際的に活躍できる科学技術系人材の育成を目指します。
- ④ 石川県教育委員会指定「いしかわニュースーパーハイスクール」
「人文科学課題研究」「京都大学研究室訪問」「関東ヒューマンセミナー」「海外交流研修」などを通して、思考力や探究力、コミュニケーション能力、豊かな人間性と社会性を養うことによって、国際社会や地域社会で活躍するリーダーの育成を目指します。

○ 学校行事

100年以上の歴史をもつ伝統ある校内レガッタ（7月）、青春を謳歌する創立記念祭（オープニングステージ・文化祭・体育祭）、文化部発表会（3月）、クラス対抗球技大会（3月）など、様々な行事を生徒たちが主体となって企画・運営しています。



体育祭

○ 部活動

運動部20、文化部13の部・同好会があり、どの部・同好会も活発に活動しています。部活動への加入率は90%を超えます。

令和4年度は、北信越総体に5つの部活動、水泳・ボート・カヌー・理科・放送・文芸・かるた・将棋の各部・同好会が全国総体、全国総文に出場し、カヌー部は国民体育大会にも出場しています。

その他では、野球部は過去に2度甲子園に出場し、吹奏楽部は石川県吹奏楽コンクールや北陸吹奏楽コンクールにおいて、数々の賞を受賞しているなど、各種大会で顕著な成績を修めています。



ボート部

○ SSH（スーパーサイエンスハイスクール）

日本数学A-lympiadで優秀賞を受賞し、2年生4名が国際大会MathA-lympiad in オランダに出場いたしました。

4 進路状況

本校では一人一人を大切に、きめ細かな進路指導を行っています。今春の大学合格者延べ人数（現役）は、国公立大学211名、私立大学551名でした。また、大学校等の各種学校へ4名が合格しました。

5 在校生からのメッセージ

本校は、「文武両道」「自主自律」を校是としています。勉強に適した学習室が開放され、毎日多くの生徒が「松高の景色」となって黙々と勉強しています。学校行事も充実しており、特に体育祭の華やかさは、どの高校と比べても劣らないと思います。楽しく充実した3年間を一緒に過ごしましょう。

（令和5年度 前期生徒会会長 高桑 侑也）